オオキチくん通信

2022年11月号
発行：NPO法人森からつづく道
URL:http://morimichi.org/
★上記HPからダウンロードできます

協力：風早活性化協議会

オオキトンボは7月ころため池で羽化（うか）したのおぼえてる？そのあと、ため池から出かけていて、9月下旬（げじゅん）ころに帰ってきているよ。
何をしていたか、おさらいです。

独立行政法人環境再生保全機構地球環境基金の助成を受けて作成しています。

夏に羽化（うか）したオオキトンボ、それからどうしてた？？

NHK松山放送局の番組「ひめポン！」でオオキトンボの羽化（うか）がしょうかいされました！！（7月20日にさつえいがあったよ！）

夏

羽化（うか）

ため池

高縄山などすずしい場所

羽化のあと、高縄山（たかなわさん、986m）の近くなど、すずしい場所で夏をすごすようです。

秋

なわばりをはってメスをまちぶせ中のオス

交尾（こうび）

ため池

9月下旬（げじゅん）になると、ため池に下りてきて、交尾（こうび）をし、産卵（さんらん）をおこないます。

（武智礼央）

ようこそ！カニカニランド

ハクセンシオマネキ

【環境省絶滅危惧Ⅱ類(VU)】
（かんきょうしょうぜつめつきぐ2るい）

甲羅(こうら)の大きさ	甲羅（こうら）の形
2～3cmくらい	横長（よこなが）
ハサミの特徴	
オスは片方のハサミが大きくて白いからよく目立つよ。	
名前の由来（ゆらい）	
オスがハサミを振(ふ)り上げて求愛(きゅうあい)することから、シオマネキという名前がついています。	
どこにいる？	
干潟(ひがた)に穴(あな)を掘(ほ)って生息(せいそく)していて、潮(しお)がひくと姿(すがた)をあらわして、オスがハサミを振(ふ)ってダンスをおどるよ！	

（若山勇太・写真／松井宏光）

あのムシは今！？【ユキムシ（雪虫）】

体長（たいちょう）は5ミリくらい

ユキムシ（雪虫）とは、ハエ･･･ではなく、全身綿（わた）で包（つつ）まれたように見える、アブラムシなんです。綿はろうのようなものです。
本当に雪のようにふわふわと飛（と）ぶので、雪とまちがえてしまうことがあります。冬の訪れ（おとずれ）を告（つ）げる風物詩（ふうぶつし）のひとつですが、寿命（じゅみょう）はなんと１週間だそうです。

（若山勇太・写真／松井宏光）

今からが旬！～冬鳥～

きみはどれだけ知ってる？ 冬鳥20れんぱつ！！

ツバメなどの夏鳥が南にわたっていき、そろそろ北から冬鳥が越冬（えっとう）にやって来るよ！

これからは、一年中いるスズメ、ヒヨドリ、トビなどの留鳥（りゅうちょう）と、カモ類（るい）、ツグミ類、カモメ類などの冬鳥が見られます。

河口（かこう）や耕作地（こうさくち）、ため池、里山（さとやま）などで、これらの鳥に出合うことがあるはず。

長く危険（きけん）な旅を終えて、日本で越冬するこれらの鳥たちが安心してすごせる環境（かんきょう）がずっと守れるといいのだけれど･･･。

今年はどんな冬鳥が来るのか楽しみだね！

右の冬鳥の名前がいえるかな？
☆正解（せいかい）数べつレベル☆

★ぜんぶ→ 鳥博士（はかせ）レベル
★15種以上→ 鳥名人レベル
★10種以上→ 野鳥の会会員レベル
★5種以上→ もの知りレベル
★1～4種→ 知識人（ちしきじん）レベル
★0→ 鳥をもっと見よう！ふつうレベル

（khashigoe）

【答え】① シロハラ ② ツグミ ③ アトリ ④ ビンズイ ⑤ タヒバリ ⑥ ハシボロカイツブリ ⑦ オオバン ⑧ ニュウナイスズメ ⑨ ジョウビタキ ⑩ アオジ ⑪ ヒドリガモ ⑫ ハシビロガモ ⑬ キンクロハジロ ⑭ マガモ ⑮ ミヤマホオジロ ⑯ チョウゲンボウ ⑰ ノスリ ⑱ ハイタカ ⑲ スズガモ ⑳ コガモ

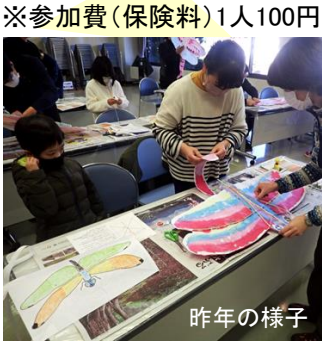
ススキのキツネ！ 草 花 であそぼう！

ススキの穂（ほ）一本を使います。尾と首の部分をまいてしめます。穂のつけねに指を入れ目の形を作ります。イヌマキの葉で足を、紅葉（こうよう）した葉をさしこんで耳をつけて完成（かんせい）です。

第2回 トンボ凧を作ってあげよう！

【日　時】2023年1月14日（土）
9：00～12：00
※雨のときは凧づくりだけになります。
【場　所】北条ふるさと館1階
【募　集】20くみ（小学生とほごしゃ）
【持参物】マスク、クレヨン、ハサミなど
【申　込】1月11日（水）までに、子どもと保護者の名前と年齢、電話番号、住所をメールでお知らせください。
【問合せ】メール：info@morimichi.org
※申込みの人に案内を連絡します。

※参加費（保険料）1人100円


昨年の様子

今月の植物★ シロバナサクラタデ

田んぼや川ぞいのしめったところに生えます。秋になるとたれ下がったくきの先にたくさんの白い花をつけ、持ち帰って部屋にかざりたくなるほどきれいです。

そうやったんかい！外来生物 ㊴

南アフリカ原産で約150年前に日本に持ちこまれ、愛媛県には70年ほど前から見つかっています。
花はピンク色できれいですが、広がりすぎるとやっかいものになります。